

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	()
目標年度	令和12年度
市町村名 (市町村コード)	一関市 (03209)
地域名 (地域内農業集落名)	油島地区 (日向、上、西風、堤下の一部、要害平の一部、大石沢、猪岡、原前の一部、川ノ口の一部、日向平の一部)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	303.0 ha
① 農業振興地域のうち農用地域内の農地面積	303.0 ha
② 田の面積	254.0 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	49.0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	37.4 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	16.3 ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考) ⑤は、区域外を含む今後農業を担う者が引き受ける意向のあるすべての農地面積の合計	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

- ・担い手の高齢化が進んでいる。
- ・中山間等交付金の活用により、何とか農地の維持管理をしている状況にある。
- ・水源であるため池の管理が困難になってきている。
- ・未整備の農地は、中心経営体に貸付できないため、現在の耕作者が耕作をやめた場合、継続して耕作する人がいない。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

今後も水稻を主要作物としつつ、現状の担い手及びその後継者で、農地が荒廃しないよう維持していく。但し、所有者が耕作できない農地を地域の担い手又は受託で支えきれない場合は、農地中間管理機構を活用して地域外からの担い手を募り、農地の集積・集約化を検討していく。農地によっては、他の作物への転換を地区として取組み、将来的には新たな園芸農家を育成することで、農地の集積を進めていく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
地域農業を担う者の高齢化が進んでいることから、農業後継者に経営を委譲した経営体や新規就農者などが現れたら優先的に農地を集積していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	38.8	%	将来の目標とする集積率
			85.0 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
農地中間管理機構への貸付けを進め、担い手への農地の集積・集約化を推進する。			

(1)農用地の集積・集団化の取組 将来を見据え、集落外の担い手の受入れに取り組むとともに、所有者は農地の入替えに協力して、農地の集積・集約化を進めていくように努める。
(2)農地中間管理機構の活用方法 地域の農地の貸し借りは農地中間管理機構の活用を促進し、担い手の経営意向に沿った農地の集積・集約化を段階的に進めていく。将来的には担い手の効率的な営農につながる経営農地の集約化を目指す。
(3)基盤整備事業への取組 農業の生産効率の向上や農地集積・集約化を図るため、農地の大区画化・汎用化等の基盤整備の実施について検討する。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組 関係機関と連携し認定農業者や新規就農者の確保、育成に努める。また、集落内担い手にも高齢化・後継者不足の懸念があるため、後継者の確保について検討し、新たに引き受け可能な担い手の育成を目指す。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

☒	①鳥獣被害防止対策	☐	②有機・減農薬・減肥料	☒	③スマート農業	☐	④輸出	☐	⑤果樹等
☐	⑥燃料・資源作物等	☒	⑦保全・管理等	☐	⑧農業用施設	☒	⑨耕畜連携	☐	⑩その他

①鳥獣被害対策として、侵入防止柵の設置や狩猟免許の取得促進などに取り組む。

③スマート農業機械を導入し、作業の省力化を進める。

⑦中山間地域等直接支払交付金事業や多面的機能支払交付金を活用し、農地の維持管理や景観保全に取り組み、耕作放棄地の拡大を防止する。

⑨生産された飼料作物は地域内外の畜産農家へ供給し、家畜排せつ由来の堆肥を地域の飼料作物生産者に還元する。

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図 上の表示	備考
	別紙のとおり		121.08 ha	ha		121.08 ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	33経営体		121.08 ha	0 ha		121.08 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報を保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
1	認農	水稲+肉用牛(繁殖)	0.92 ha	ha	水稲+肉用牛(繁殖)	0.92 ha	ha	1	
2	認農	水稲+肉用牛(繁殖)	0.29 ha	ha	水稲+肉用牛(繁殖)	0.29 ha	ha	2	
3	認農	なす(ハウス、露地)+水稲	1.49 ha	ha	なす(ハウス、露地)+水稲	1.49 ha	ha	3	
4	認農	肉用牛(繁殖)+水稲+肉用牛(肥育)	2.23 ha	ha	肉用牛(繁殖)+水稲+肉用牛(肥育)	2.23 ha	ha	4	
5	認農	水稲	1.15 ha	ha	水稲	1.15 ha	ha	5	
6	到達	水稲・飼料作物・繁殖牛	0.25 ha	ha	水稲・飼料作物・繁殖牛	0.25 ha	ha	6	
7	認農	肉用牛(繁殖)+水稲	2.23 ha	ha	肉用牛(繁殖)+水稲	2.23 ha	ha	7	
8	認農	肉用牛(肥育)+水稲	5.52 ha	ha	肉用牛(肥育)+水稲	5.52 ha	ha	8	
9	認農	水稲	4.40 ha	ha	水稲	4.40 ha	ha	9	
10	認農	WCS+肉用牛(繁殖)	3.04 ha	ha	WCS+肉用牛(繁殖)	3.04 ha	ha	10	
11	認農	肉用牛(肥育)+水稲	9.48 ha	ha	肉用牛(肥育)+水稲	9.48 ha	ha	11	
12	認農	水稲+肉用牛(肥育)	7.84 ha	ha	水稲+肉用牛(肥育)	7.84 ha	ha	12	
13	到達	水稲・繁殖牛	2.34 ha	ha	水稲・繁殖牛	2.34 ha	ha	13	
14	利用者	花卉(シクラメン)	0.06 ha	ha	花卉(シクラメン)	0.06 ha	ha	14	
15	認農	肉用牛(繁殖)+水稲	0.74 ha	ha	肉用牛(繁殖)+水稲	0.74 ha	ha	15	
16	認農	水稲	5.88 ha	ha	水稲	5.88 ha	ha	16	
17	認農	肉用牛(肥育)+水稲	5.83 ha	ha	肉用牛(肥育)+水稲	5.83 ha	ha	17	
18	認農	水稲+果樹(りんご)+肉用牛(肥育)	3.68 ha	ha	水稲+果樹(りんご)+肉用牛(肥育)	3.68 ha	ha	18	
19	認農	水稲+施設野菜(なす)	1.95 ha	ha	水稲+施設野菜(なす)	1.95 ha	ha	19	
20	認農	施設野菜(いちご)+露地野菜(なす)+水稲	1.62 ha	ha	施設野菜(いちご)+露地野菜(なす)+水稲	1.62 ha	ha	20	
21	認農	肉用牛(肥育)+野菜+水稲	3.67 ha	ha	肉用牛(肥育)+野菜+水稲	3.67 ha	ha	21	
22	利用者	水稲・飼料作物	3.59 ha	ha	水稲・飼料作物	3.59 ha	ha	22	
23	認農	果樹(りんご)+水稲+肉用牛(繁殖)	1.19 ha	ha	果樹(りんご)+水稲+肉用牛(繁殖)	1.19 ha	ha	23	
24	認農	水稲+永年性牧草	1.80 ha	ha	水稲+永年性牧草	1.80 ha	ha	24	
25	認農	花き(小菊)+水稲	9.14 ha	ha	花き(小菊)+水稲	9.14 ha	ha	25	
26	認農	果樹(りんご)+水稲	3.49 ha	ha	果樹(りんご)+水稲	3.49 ha	ha	26	
27	認農	水稲+肉用牛(繁殖)	10.67 ha	ha	水稲+肉用牛(繁殖)	10.67 ha	ha	27	
28	認農	施設野菜+露地野菜(なす)+水稲	4.30 ha	ha	施設野菜+露地野菜(なす)+水稲	4.30 ha	ha	28	
29	認農	肉用牛(繁殖)+水稲	2.17 ha	ha	肉用牛(繁殖)+水稲	2.17 ha	ha	29	
30	認農	水稲	5.36 ha	ha	水稲	5.36 ha	ha	30	
31	認農	肉用牛(一貫)	3.12 ha	ha	肉用牛(一貫)	3.12 ha	ha	31	
32	認農	水稲	0.60 ha	ha	水稲	0.60 ha	ha	32	
33	集	水稲、飼料作物	11.04 ha	ha	水稲、飼料作物	11.04 ha	ha	33	
34			ha	ha		ha	ha		
35			ha	ha		ha	ha		
36			ha	ha		ha	ha		
37			ha	ha		ha	ha		
38			ha	ha		ha	ha		
39			ha	ha		ha	ha		
40			ha	ha		ha	ha		
41			ha	ha		ha	ha		
42			ha	ha		ha	ha		
43			ha	ha		ha	ha		
44			ha	ha		ha	ha		
45			ha	ha		ha	ha		
46			ha	ha		ha	ha		
47			ha	ha		ha	ha		
48			ha	ha		ha	ha		
49			ha	ha		ha	ha		
50			ha	ha		ha	ha		
51			ha	ha		ha	ha		
52			ha	ha		ha	ha		
53			ha	ha		ha	ha		
54			ha	ha		ha	ha		
55			ha	ha		ha	ha		
56			ha	ha		ha	ha		
57			ha	ha		ha	ha		
58			ha	ha		ha	ha		
59			ha	ha		ha	ha		
60			ha	ha		ha	ha		
61			ha	ha		ha	ha		
62			ha	ha		ha	ha		
63			ha	ha		ha	ha		

油島地区目標地図

